

1 学校教育目標

いのち輝く子の育成

2 めざす学校像

・楽しい学校 ・温かく潤いのある学校 ・信頼される学校

3 めざす児童像

・**ふ**れあう心 (徳)

思いやりの心 個性の伸長 互いに認め合い支え合って行動できる児童

・**た**しかな知 (知)

主体的に自ら学ぼうとする児童

自分の思いを自分の言葉で表現し行動できる児童

生涯学習の姿勢で、身につけた学力を生活につなげることができる児童

・**み**なぎる力 (体)

健やかな身体とやすらかな心を持つ児童

失敗を恐れず、夢や希望にねばり強く挑戦する児童

4 めざす教師像 (教師集団)

・自身がウェルビーイングを大切にしている教師

・子どもの自主性、主体性を尊重する教師

・子どもや保護者の心に寄り添う教師

・地域と連携を深める教師

・自ら学び続ける教師

・強みと弱みを出し合える「チーム二見」

5 本年度の重点項目

① 安全・安心な学校をつくる

・児童の安全を最優先にした校内体制の確立

・安全、安心な生活を送る意識の醸成

② 確かな学力の定着を図る

・授業展開の工夫

・基礎基本の定着

・言語力の育成

- ・読書活動の推進
- ・教科担任制の積極的な導入
- ・タブレット端末の効果的な活用
- ③ 基本的な生活習慣の定着を図る
 - ・時間を守る
 - ・あいさつ、あったか言葉の定着
 - ・身の周りの整理、整頓
 - ・家庭と連携して生活リズムの確立と規範意識の醸成を図る
- ④ 生徒指導・特別支援教育の充実を図る
 - ・自分の『命』や他者を大切にす指導
 - ・いじめのない学校
 - ・事後指導から未然防止へ
 - ・支える仲間の育成
 - ・個に応じた指導
 - ・「ブロック」運営 と「チーム」間の情報共有
- ⑤ 家庭・地域との連携を図り、開かれた学校をつくる
 - ・共に子どもを育てる意識で
 - ・行事等の実施を通して家庭との連携を深める
 - ・児童と地域住民の心のふるさととしての学校づくり
 - ・特別活動・総合的な学習の時間における地域人材の活用
- ⑥ ウェルビーイングをめざした職場環境づくり（働き方改革）
 - ・対話しやすい職場環境づくり
 - ・お互いを尊重し合う人間関係の構築
 - ・教職員の勤務時間の適正化
 - ・定時退勤日、ノー会議デーの実施

6 指導の合言葉は ふたみ

- ・ ふわふわことばをつかいましょう。
- ・ たいせつに。おどうぐ、じかん、ひとをたいせつにしましょう。
- ・ みんなでなかよく過ごしましょう。